



人権だより

【問合せ先】桂川町人権センター ☎65・1187

■「人が人を差別するのは嫌じゃのう」

朝ドラは、私の楽しみにしている番組のひとつです。昔は「おしん」「ちゅらさん」「あまちゃん」…今は「らんまん」です。平日は時間的になかなか観ることはできませんが、土曜日に1週間分をまとめて観ています。

主人公の万太郎の親友である佑一郎が、アメリカから戻った時、万太郎に言った言葉にハッとさせられました。アメリカでは根強い人種差別を目の当たりにしたと語り、「昔、俺らも武士じゃ町人じゃってやりよったけど、**人が人を差別するのは嫌じゃのう**」と言うシーンがありました。何ということでしょう！朝ドラでこんなシーンを観られるなんてと思いました。「らんまん」の作者や制作に携わっている人たちの人権意識を垣間見た思いでした。

■ついに50回目です！

いよいよ今月から人権・同和問題地域懇談会が始まります。
4年ぶり（令和2年度～令和4年度は新型コロナ対策のため中止）の開催です。

※各行政区の日程については、9月に各戸配布しています。

今回のテーマは「高齢者の人権」です。7月に開催した市民講座「人権講演会」でも「高齢者の人権」を取り上げました。認知症の母親を老老介護する父親と遠距離介護する娘の葛藤の話でした。参加された方々からは、「介護といえば、する側の大変さしか考えてなかったけど、介護される人の人権も大切だ」との声もあり大変好評でした。7月の市民講座「人権講演会」を聞いた方はもちろん、聞き逃した方も一緒に考えてみませんか。若い人から人生のベテランさんにも、きっと得るものがいっぱいあると思います。



▲今回視聴するDVDです。
認知症の父とその家族の葛藤を描いたドラマです。